

こんにちは

-No.79

日本共産党 東村山市議会議員



山田たか子です

山田たか子事務所

TEL 395-4973

携帯090-5824-7597

<秋津事務所>

秋津町4-39-71

<青葉事務所>

青葉町2-28-6



## 赤旗スクープが流れを変えた選挙

### 今の政治を変えたい！

10月27日に行われた衆議院議員選挙。共産党の議席後退は残念ですが、多くのみなさんの怒りが動かした選挙結果となりました。

裏金、統一協会、モリカケ桜…、全て明らかにせず、国民の政治不信は膨れあがっていました。そこにしんぶん赤旗「**裏金議員 裏公認**」スクープ！大きな衝撃を広げました。



### 政党助成金 2000 万円

赤旗 10月23日付報道の「非公認候補が支部長を務める自民党支部に2000万円」が振り込まれていた問題。その原資は国民の税金です。

### 増える共産党応援の声

選挙翌日には、「赤旗の追及を初めて知り、社会や政治をもっと知りたい」「赤旗の報道で与党過半数割れに追い込んだのに、共産党が伸びず悔しい」等多数寄せられ、赤旗購読者が急増しています。お試し購読もできます。ぜひ。

## 活動報告・今後の日程

### 10月10日 2025年度 予算要望書を市に提出

毎年、共産党市委員会と共同で提出。学校給食無償化・中学校給食は実現しました。みなさんの要望を届け続けます。



### 10月20日 エコライフフェアと ボランティアまつりへ

秋はイベントがたくさん。秋水園では、環境問題に取り組む多くの市民団体から活動のお話を伺うことができました。

社会福祉協議会では、福祉団体がお団子やクッキーなどを販売。手話サークルの手話体験コーナーもありました。手話をもっと身近にしたいですね。



### 11月7日東村山を変える 超党派議員連盟議会報告会

東村山を変える超党派議員連盟  
**議会報告会**  
●東村山市市民センター 第1・2・3会議室  
**2024年11月7日(木) 18:00~**  
清水龍文 浅見あゆみ かくはなつる  
おみちやま子 子安じゅん さとう麻子  
清水龍文 山田たか子 浅見あゆみ

## 共産党が目指す未来社会~みんなでつくる社会

### 自由な時間がほしい

今、若者が欲しいものは30年前と比べて大きく変化しています。「お金」「時間」「自由」。日本共産党は、今回の選挙で「**1日7時間、週35時間で労働時間の短縮**」「**中小事業者への支援と一体で最低賃金1500円**」を掲げました。

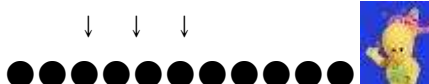
博報堂調査レポート 2024年7月

#### 今一番欲しいもののランキング

	1994年	2024年
1位	お金 53.6	お金 71.3
2位	つき・運 27.8	時間 28.9
3位	能力 23.8	自由 24.2

“たむとも”こと田村智子委員長が「お給料増やす！労働時間減らす！」を下記の動画でわかりやすく説明しています。ぜひご覧ください。

他にも共産主義、ジェンダー、教育、戦争、同性婚、お寿司の危機など、あらゆるテーマで社会・政治問題を解説！



プーピとジョーイ

<https://www.youtube.com/@pupiandjoey>



# どこに住んでいても みんな同じ命

## 「国は人間みたい」

東村山市は、アメリカのミズーリ州インディペンデンス市と姉妹都市提携をし、青少年の相互派遣交流を行っています。

10月4日、親善訪問派遣団の帰国報告会へ参加しました。大きく成長された様子が、学生のみなさんから報告されました。

その中でも特に印象的だった言葉が、「国は人間みたい」です。交流することでお互いを知り、信頼関係がうまれます。「また会いたい」という気持ちでメール交換するなど、それぞれが交流を続けているお話もありました。

国同士も同じです。お互いを知り仲良くなれば、攻撃しあうことはないはずです。

## 「戦争に加担しない・容認しない」

翌5日は映画「戦雲（いくさふむ）」の上映会へ。「国防」を掲げて、沖縄の島々を軍事要塞化していく実態をとらえた映画です。島の普通のくらしの中にズカズカと踏み込み、「住民を守るためだ」と、基地や弾薬庫が作られていきます。そこに民意は届きません。これは“遠い島の出来事”でしょうか。

栄養失調で兵隊とならなかった方の遺族のお話が印象的です。お父さんの栄養失調は「自らが戦争に加担しないためだった」と。また、「黙っていれば容認したことと同じ」という言葉も、身にしみます。



東村山も沖縄も、ウクライナもガザも。大切なことを学ぶことができました。

## どの子どものびのびと学べるように

10月5日、朝鮮学校の授業公開と交流会へ。「私立外国人学校教育運営費補助金」は、石原都知事時代の2010年度に朝鮮学校だけが「都民の理解が得られない」として停止。補助金凍結解除を求め、署名「ぼくたちをなかまはずれにしないで」が取り組まれています。

## 「いつも支援をありがとうございます」

自前で運営するしかない学校。交流会で、子ども達からは感謝の言葉が述べられました。子ども達が学校運営のお金を心配しながら学んでいる現実。この状況を多くの方に知っていただき、政治を動かすこと

・今できることをやって  
いきたいと思いました。



## 最近のちょっと嬉しい話

今回の選挙では、嬉しいことがありました。

- ①学生さん達が積極的にちらしを受け取ってくれたこと。
- ②近所に住む高校生が「18歳になったので、選挙に行ってきます」と、期日前投票に行くときに声をかけてくれたこと。

「若者は政治に関心が無い」と言われがちですが、そんなことはないと思います。このような学生がたくさんいるのですから。

政治と暮らしはつながっています。政治的な話をするのは恥ずかしいところか、カッコイイですね! 未来に希望を ✨

日本共産党は、企業・団体献金も政党助成金も受け取らない政党です。企業・団体献金の全面禁止と政党助成制度の廃止を一体で行うことが、金権腐敗政治を無くす道だと考えます。

東村山民報 2024年11月号外 山田たか子活動紹介です。  
◇東村山民報社◇ 小松恭子 東村山市美住町1-2-5

❖ 山田たか子 HP



❖ いま しんぶん赤旗 がおもしろい!

日刊紙 月3,497円

日曜版 月990円

(日刊紙 電子版 月3,497円)

お申し込みは山田までどうぞ(^\_^)

